

【22_075/技術系メルマガ】『記録』は 手書き派？ データ派？

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今週も為替相場はボラがよく出ていますね。

僕も『型』に沿って1日1回ペースのトレードになっており、昨日もLN時間初動に1回トレードをやりました。

▼EURJPY(S) 結果:22pips▼

https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1503629559862038528?s=20&t=eLPLqmX8IDKWhs-QkmX_YA

～～

久しぶりのH1足/20SMAに対する乖離狙いの短期逆張りエントリー。

逆張りと言っても、下位足のセットアップは勿論ショート方向への形になっている事を確認したうえで

少なくともH1足以上の空間は、ショート方向に十分空いている事を確認する必要があるのですが、通常のトレンドフォローよりシビアにリスクリワードのバランスを事前に把握する必要があります(難しいのは、確保できる空間がタイトだから)

損切りは、ツイート元の画像に添付した通り、M5足の①波を否定した場合なので結果的に小さい幅で済んだので、20pips程度の利確であっても

リスクに比して十分な利幅が得られる状況でした。

形は綺麗なパターンになっていますので、是非検証パターンの一つとして見て貰えればと思います。

～～

□
└─
■ 『手書き』と『データ』 それぞれの特徴を活かそう
└──────────┘

さて、今日のテーマです。

日々のトレードの記録や、検証作業をするにあたって『手書き』のノートを主体とする人、『データ』を蓄積して保管するタイプの人色んなスタイルがあります。

サロン(omukuroファーム)内でも、皆さんの意見を募ってみたりしましたが各々が『やり易い(継続できる)方法』でやっている、という感じで個々の色が出ていて大変興味深かったです。

▼(参考)先日のモーニングライブ▼
<https://youtu.be/slfzP8irTM0>

先日のモーニングライブでは、僕が実際どんなふう to 日々の知見を蓄積しているのかという話をさせて貰いました。

僕の中では、『手書き』の記録と『データでの保管』とは、それぞれに異なるメリットがあると考えています。

簡単にまとめると、こんな感じです。

<『手書き』のメリット>

- ・思いついたことを『その場でスグ』記録できる
⇒備忘記録として活用しやすい。メルマガ書くときに重宝している(笑)
- ・ハードコピーなので、保存性に優れている
⇒データのように、「うっかり消える」心配はない
- ・『紙とペンで書く』という作業によって、記憶の裏打ちがしやすい
⇒自分の五感を使った動作は、記憶野に定着しやすいというエビデンスもあります
- ・データで入力する文字に比べると『その時の感情』が表現しやすい
⇒筆圧、字の大きさの変化、意識せずに生じた「感情」が手書きの文字に反映される

<『データ保存』のメリット>

・ファイル名等を工夫する事で、スグにほしい情報を引き出せる
⇒クロは割とズボラなので、これが結構苦手だったりする(笑)

・データの整理、集計、統計作業などを行うのが早い、場所を取らない
⇒手書きノートは1年やってると、段ボール1個分くらい溜まります・・・

・手書き、文字では表現しきれない視覚情報(画像データなど)を大量に蓄積できる

～～

こうして整理してみると

経験則として頭や身体に叩き込みたい事 ⇒ 『手書き』の記録で定着させる

自分のルールの勝率など、統計的傾向を把握する ⇒ データを貯めて、整理する

といったように、それぞれの目的に応じて、それに適した方法を用いるのが良いと分かります。

どんな取り組みにおいても、取り得る手段の特徴(メリット・デメリット)を理解して

『求めるモノ』に適した方法を採用する。

このように意識して日々のアクションを選択する事で、より効率の良い【仕事】ができるはずです。

今回の話は、トレードに限らず 日々の生活や仕事にも活用できることが多いと思うので

各々で考えてみると良いのではないのでしょうか。